

## 三田市スポーツ推進審議会 会議録

開催日時	令和5年10月5日（木曜日）午後6時30分 ～ 午後8時30分
開催場所	三田市役所 2号庁舎2階 2201会議室
委員	森田会長・谷委員・加門委員・有坪委員・齊藤委員・榎並委員 松田委員・永井委員・牛尾委員・大石委員・川邊委員・長井委員 柳川委員(WEB) (欠席) 馬場委員
事務局	地域共創部 印藤部長、同部市民協働室 横溝室長 (以下、部・室名を省略) 文化スポーツ課 下山課長、同課米村係長、同課山崎事務職員 同課村瀬事務職員
傍聴人	2人

事務局	<p>印藤部長あいさつ 事務局職員の紹介 委員自己紹介 出席委員数の報告（13名出席、会議は成立） 配布資料の説明</p> <p>正副会長選任 会長（森田委員）・副会長（馬場委員）</p>
事務局	これより、審議に入りますので、議事の進行を森田会長にお願いいたします。
会長	会長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。早速ですが、初めに会議録の取り扱いについて、確認したいと思います。事務局より説明をお願いします。
事務局	（事務局より説明）
会長	<p>ただいま、事務局より説明を受けましたが、ご意見を伺いたいと思います。特にないようですので、「発言者の取り扱い」については、事務局からの説明どおり、個人を特定しないかたちで会長、副会長、委員といった表記で行うこととします。また、今後の審議会についても、同様の取り扱いといたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第の6番、説明報告事項の（1）第3次三田市スポーツ推進基本計画について事務局より説明報告をお願いします。</p>
事務局	（事務局より説明報告）
会長	第3次スポーツ推進基本計画は、今年4月に施行されました。継続し

	<p>て委員をされている方は、プロセスの流れをご理解されていると思います。新しく委員になられた皆様には、計画書をご確認いただいて、興味のあることなど、ご意見いただければと思います。それでは、何かご意見はありますでしょうか。</p>
委員	<p>いろいろ勉強して、少しずつ理解していきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の委員は、いかがですか。</p>
委員	<p>昨年度からの継続事業もあるということで、現在の進捗状況について勉強したいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の委員は、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>7ページ5-2 スポーツ施設の整備について、三田市では、競技規則に沿った陸上競技場の整備が進んでいないのが気になっています。三田市に陸上競技場があればいいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の委員は、いかがですか。</p>
委員	<p>3ページの基本方針のところ、ジュニア選手、スポーツ選手のアスリートの育成、支援についてですが、予算がかなり必要になると思いますが、予算の確保はできているのかが気になります。もう1つは、部活動が地域移行した場合、良い指導者の確保と、子どもたちのスポーツ環境を維持することが課題となると思いますが、プロセスの進めかた、考え方の詳細を教えてくださいたいです。私も、詳細まで読んでいませんので、じっくり読んで検討したいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。 施設管理をされている面では、マネジメントも担われると思いますので、戦略的な意見をよろしく願いいたします。また、ジュニア選手、アスリートの支援についての質問について、進捗状況のからみもありますが、現在の状況について事務局から回答をお願いします。</p>
事務局	<p>計画の中にそれぞれの基本の取り組みがございまして、ジュニアの育成については、計画の27ページに競技スポーツの推進ということで三田市スポーツ協会の各団体とアスリートのレベルアップをはかるために、連携をとりながらアスリートの育成支援に取り組んでいきたいと考えております。また、34ページの部活動地域移行の件についてですが、進捗状況のところにも出てきますが現在、市教育委員会と連携をとりながら取り組んでいます。フラワータウン地区の富士と狭間中学校で合同部活動という形で行っています。剣道と野球そして、陸上部の地域移行を進めている状況です。今後、令和8年度には、国の方針で部活動の地域移行を行うということで現在、部活動の地域移行を進めている状況で</p>

	<p>す。また、陸上競技場についてですが、37 ページのスポーツ施設の整備についてのところで、競技規則に沿った整備や都市型スポーツ施設の整備なども含め、今後取り組んでいきたいと思っています。予算も含め、皆様のご意見を伺いながら、来年、再来年度の事業についての予算要求について検討していきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。他の委員は、いかがですか。</p>
<p>委員</p>	<p>30ページの子どものスポーツのところで、子どもたちの運動・遊び場の提供について、今後どのように進めていくのか気になります。子どもが外で遊ぶ機会が少ないように見受けられます。学校には運動場がありますが、放課後に毎日子どもたちが遊んでいる様子はあまり見られません。また、家の近くの公園で遊ぶとなると、公園器具が使えないとか、手狭であるとか、大勢集まると危険であるなど、子どもたちが利用しづらい環境が課題として見えてきていると思います。人的資源マネジメント・指導者の育成について、積極的に進めていただけたらうれしく思います。先ほどの部活動の地域移行の件もあります。保護者の負担が増えないように、子どもが成長できる、発達にいい影響を与える指導者の育成は、子どものスポーツにとって大切だと考えています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。この計画は、スポーツの推進を中心とした計画となっていて、厳密には、学校での体育については、あまり言及はしていません。学校外だけでスポーツ推進を進めていくのではなくて、中学校の部活動の地域移行の課題も含めて、幼稚園や保育園、小学校の子どもや児童など学校園でのスポーツも重要ですので、学校だけでの体育活動を切り離すことがないように、学校とスポーツをどのようにリンクしていくのか、ご意見をいただければと思います。</p> <p>今回初めての委員の方もいらっしゃいますので、前後しても大丈夫ですので、ご意見をいただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>では、次に移りたいと思います。次第6番の(2)三田市スポーツ推進基本計画の進捗状況概要について、事務局より説明報告をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(事務局より説明報告)</p>
<p>会長</p>	<p>ただいま、事務局より説明を受けましたが、資料1と資料1 付属資料を見ていただきながらご意見を伺いたいです。</p>
<p>委員</p>	<p>ノルディック・ウォーキングについては、よく聞きますが、ノルディック・ウォーキングのイベント参加者の年代別の集計などされていたら教えていただけますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>集計まではとっていませんが、申し込み者の年齢は把握していますの</p>

	<p>で、年齢構成については次回、集計をご報告したいと思います。9月30日に有馬富士公園で開催したノルディック・ウォーキングの秋のイベントファミリーコース2.3kmと健脚コース4.7kmの2コースがありまして、今回の参加者の最高齢は、88歳の方、最年少は2歳のお子様にご参加いただきました。幅広い年齢層の方々にウォーキングしていただけるスポーツになっております。</p>
<p>委員</p>	<p>私は、ノルディック・ウォーキングに参加したことがなく、ノルディック・ウォーキングと聞くと高齢者の方がするものというイメージがあります。若い方にも参加していただかないと、計画の目標の千人を超えるという目標達成は難しいのではないかと思います。ウォーキングだと、ファミリーでも始めやすいのではないかと思います。まずは、ウォーキングとノルディック・ウォーキングを合同でイベントなどを開催すれば、普及が進むのではないかと思います。ファミリーや子育て世代に、ノルディック・ウォーキングを見ていただき、体験していただけるような場があればいいなと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>市主催で、毎年6月第3日曜日に、さんだファミリースポーツカーニバルや三田市スポーツ推進委員会において、ミニチャレンジデーの催しを不定期ですが、各小学校区を巡回して行っています。体力測定や、ニュースポーツ、ノルディック・ウォーキングなどの体験会を実施しています。近々では、11月3日に小野小学校で開催する予定です。不定期ですが、ノルディック・ウォーキングを体験できる場所を提供していますので、機会があれば委員の皆様にも参加していただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>コロナ禍で、ワールドマスターズゲームズが2021年に開催される予定が、2027年に延期開催されることになりました。三田市では、ノルディック・ウォーキングを開催します。大会が延期になったことで、SNSでのノルディック・ウォーキングのPRをしたりすることが必要になってくると思います。先ほどのご意見も参考にしながら、戦略的にノルディック・ウォーキングの普及をしていかなければいけないと思います。2027年の開催にむけて、継続的な大会のPRや普及をしていかなければなりませんので、委員の皆様からのご意見をいただければと思います。</p> <p>コロナが5類に移行したことで、少し落ち着きを取りもどしてきていると思います。障害者と健常者が一緒にスポーツをするスポーツのイベントに関わっていらっしゃると思いますが、展望や要望などありましたらお聞かせいただけますか。</p>
<p>委員</p>	<p>昨年、ファミリースポーツカーニバルでブラインドサッカーを12組ほど参加いただき体験していただきました。障害者スポーツがとてもハードルが高いというイメージがあることに気づきました。前回の審議会でお話させていただきましたが、障害者スポーツではなく、キャップハ</p>

	<p>ンディスポーツ、という新たなスポーツとして認識していただければと思います。例えば、ブラインドサッカーなら、健常者の人が、アイマスクをしてサッカーをするというように捉えてもらえればと思います。キャップハンディスポーツとしての新たなスポーツのジャンルとしてできればいいと思っています。毎年、さんだファミリースポーツカーニバル&amp;市民チャレンジデーの時だけでなく、秋の11月くらいにも体験できるように、年に2回程度キャップハンディスポーツを体験できる機会があればうれしいです。キャップハンディスポーツをより知ってもらうことが一番大切だと思います。知ってもらったうえで、面白い、楽しんでもらえることがスポーツの根底としてあると思います。それが、体を動かすこと、スポーツをすることに繋がっていくと思います。スポーツを知ってもらう、体験できる機会をどれだけ作れるかが大切になって来ると思います。スポーツ全体において、アスリート育成も障害者スポーツもノルディック・ウォーキングも知ってもらう機会をいくつ作れるかがポイントになってくると思います。そして、それをどれだけ発信できて、たくさん受信してもらえるかが普及に繋がると思います。いろいろ考えることも必要ですが、発信の方法、どれだけ体験の機会を増やすことができるのかが大切になってくると思います。各小学校区を巡回して、スポーツを体験できる場所があるとのことですので、発信を続けることが必要だと思います。コロナが収まってきたので重点的に発信をしていくいい機会だと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>イベントをすることは、実績に繋がります。それを日常の意識や活動にどれだけつなげるかが重要なポイントになると思います。</p> <p>いろんな部署と連携して、スポーツの推進を進める必要があると思います。障害者スポーツについても子どもたちにとって、日常生活の学校の中での経験がどれだけできるかが大切になってくるので考えていく必要があると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>資料1の3ページの次世代につなぐ新たなスポーツコミュニティをのところで、指導者育成について、最初に指導者の育成がとても大事なポイントになってくるとの意見がありましたが、指導者数の報告を見て、指導者育成について、初めて委員になられた方は何か感じられたことはありますか。</p> <p>私の意見として地域の少年野球の指導者については、地域の大人の男性が我流で教えているイメージがあります。子どもたちに適正なスポーツを指導するならば、それなりのスポーツの経験があり、指導に関しても指導法の知識のある方が指導者としてふさわしいと思います。指導者の育成に関しては、個人の負担を軽減するためにも、市からの補助が大切になってくると思います。指導者数については、三田市の人口10万人から考えて、1,000人も確保できるのかという思いがあります。1,000人という数にこだわらず、個々の指導者の質を上げるほうに力を入れるのも1つ方法だと思います。</p>

会長	<p>指導者の資格を保有している人がどれくらい、資格を生かして活動をされている人がこの数値の何パーセントなのかどうかということが、どの市町でも大きな課題になっています。すでに資格を持っている指導者の掘り起こしをしたり、新たに資格を取得される人たちの育成を計画的に考えて行く必要があると思います。</p>
会長	<p>では、次に移りたいと思います。次第の6番、(3)令和5年度重点取り組み概要について、事務局より説明報告をお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局より説明報告)</p>
会長	<p>ただいま、事務局より説明を受けましたが、今年度の重点取り組みについて、継続的な実施もあります。委員の方には、来年度にむけて、計画を具体的に進めていくうえで、どの様な視点で取り組んでいけばいいのか思い付きで結構ですのご意見をいただけたらと思います。</p>
委員	<p>イベントを開催して、スポーツを知る機会の創出・発信することが重要だと思っています。受信する市民の方々が、こういったツールがあれば情報を入手しやすいのか、関心をもってもらえるのか、情報発信するときの参考にしたいと思っていますので、市民委員の方にアドバイスをいただければと思っています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。新しく委員になられた方は、様々な角度で活動されていると思いますので、何かご意見がございましたらいただけますでしょうか。</p>
委員	<p>三田市では、公式LINEが充実していますし、定期的に情報が発信されますので私的には、情報を得やすく、見やすいと思っています。ただ、高齢者の方たちには、オンラインツールはなかなか難しい方も多いため三田市広報誌への掲載や地域の掲示板に貼ることがわかりやすく、有効な発信力になると思います。ホームページについては、自分で調べに行かないといけないので、煩わしいこともあると思います。LINE、インスタグラム、Facebook、SNSは時代のニーズに合っていると思います。興味のある年代にターゲットを決めて、広報していく、このイベントは、この年代の人たちと決めて、配信していくことも利用していくといいと思います。若い年代の人たちに目をひいてもらうには、デザインも私的には大切だと思います。</p>
会長	<p>イベント等の情報発信に、SNSなどのツールを具体的に検討いただけたらと思います。委員の活動を通して何か展望などご意見等ございますか。</p>
委員	<p>事務局から説明もありましたが、派遣型スポーツスクールは、地域から講習の依頼があれば、スポーツ推進委員等がニュースポーツや、ノル</p>

	<p>ディック・ウォーキングの指導ができるので活用してほしいと思います。ノルディック・ウォーキングの講習依頼では、ノルディック・ウォーキングの指導資格を持った推進委員が、講習をして、実際にノルディック・ウォーキングのポールを持って歩くということを実施しています。スポーツ推進委員会の広報紙でお知らせもしていますが、もう少し多くの方に提供できる機会があればと思います。</p> <p>障害者スポーツのところにつながると思うのですが、中学校の生徒の中には、放課後に帰宅するまで作業所などへ行って過ごす子もいます。その子どもたちにどのように過ごしているのか尋ねてみると、散歩をしていることが多いそうです。ノルディック・ウォーキングの宣伝を作業所にPR、周知してもいいのではと思いました。ノルディック・ウォーキングのポールを使って歩くと、スポーツ性も高まりますし、上半身を使いますので、体力の向上にもつながると思います。散歩も楽しいと思いますが、より体力づくりにつながるノルディック・ウォーキングを紹介するのもいい考えではないかと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の委員は、いかがですか。</p>
委員	<p>昨年、スポーツクラブ21でノルディック・ウォーキングの交流会を企画しましたが、参加人数が少なかったです。阪神地区においてもノルディック・ウォーキングのイベントがありましたが、集客的に中規模な運営は難しいと思いました。ただ一方で、広野の千丈寺湖東と西のコースを歩く、ウォーキングのイベントがあり、今年は、90歳代の方が参加されていました。高齢なので、途中で倒れられたりしないか心配をしておりましたがその方は、ノルディック・ウォーキングのポールを持って参加されており、ゴールまで歩かれました。ノルディック・ウォーキングを有効に利用できれば、健康で、景色を見ながら、仲間と一緒に歩けるウォーキングはいいなと思いました。1つ問題点として、ある地域では、世話役をされる方または、指導者の人数が非常に少なく、誤った指導をすればとんでもないことになりますのでよくないと思っています。世話役をする方を増やすことと、怪我をしないように予防でき、スポーツを楽しむことの両方を成り立たせないといけないという課題があると思っています。世話役の方に関しては、定年退職した人たちは、人生80年時代ですので、地域のコミュニティに参加したいと思って下さる方も多くいると思いますので、活躍してもらえればと思っています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。スポーツで夢と輝きを、のところで、現時点で計画していること、展望など教えていただけますでしょうか。</p>
委員	<p>サッカーで小学生の子供たちに向けて開催する「三田ドリームサッカー」を今年も開催する予定ですので私自身としては、サッカーをとおしてスポーツの推進を頑張りたいと思っています。個人的には、三田国際マスタースマラソンのような市内外問わず、多くの皆様に楽しんでいた</p>

	<p>だけるような大規模なスポーツイベントが三田でもう1つ、三田市と民間企業が連携してできればいいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。5ページ目の競技施設のところで、ご意見をお聞かせいただけますか。</p>
委員	<p>競技規則に沿った陸上競技場の整備の検討されていることがうれしいです。私は、中高大学と陸上をしていまして、卒業してからもマラソン大会に参加していました。三田国際マスタースマラソンにも出場したことがあります。練習の場として陸上競技場がないのが少し残念に思っていました。陸上競技場で練習する機会があればと思っていました。陸上競技場のニーズはあると思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。これからの検討になると思います。スポーツ施設面について、何かご意見いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>施設に関して今年度は、年明け1月から城山体育館が全面改修、来年12月は、駒ヶ谷体育館の改修を実施します。順調に改修作業は進んでいると思います。既存施設のテニスコートや陸上競技場、野球場、多目的広場の施設の老朽化が、大きな問題になっています。施設管理者として、できる限り改修を行っていますが、追い付かない状況でもあります。既存の施設に関しては、できる限り利用者の方のご意見を伺いながら、問題なく利用できるように改修していきたいと考えておりますので、協力をお願いしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。続いて、中学校部活動の地域移行について、主担当は、三田市教育員会の学校教育課が担当しておりますが、文化スポーツ課も関わりがあります。現在の部活動地域移行について、委員より中学校の現状について報告をしていただけますでしょうか。</p>
委員	<p>FT プランということで富士・狭間中学校で部活動の地域移行、合同部活動が今年度より実施されています。兵庫プレイバース、スポーツ協会の協力をいただいて進みはじめました。ありがたいことと思っています。生徒数が少ない中学校では、子どもたちが選べるスポーツが少なくなっていることが課題になっています。ぜひ、来年度に向けて、教育委員会だけではなかなか難しいところがありますので、文化スポーツ課の協力をいただきながら、合同部活動から地域移行を積極的に進めていきたいと思っています。合同部活動をすることで、規模の小さい中学校にはないクラブに、大きな規模の中学校にあるクラブ活動に参加することが出来れば、子どもたちの選択肢も増えますし、合同部活動を進めていくことが、地域クラブに繋がると思います。そうなれば、地域や市外との交流の機会も増えると思います。学校だけでは、新しいことを始めようとすると、先生方の意向もあり、一步を踏み出すことが、難しいと感じています。もっと前に進んでいけたらと思っています。新しいことを</p>



	<p>進められるように、地域の方のご協力もいただきながら進めていけたらと思っています。地域の方も協力してくださる傾向にありますが、現実には実施していこうとすると、計画性が求められ、なかなか前に進んでいない状況です。私の意見ですが、できることからどんどん初めて、問題があれば改善していけばいいと思います。行動することで、地域移行が市全体で進んでいくのではないかと考えています。中体連の立場では、また意見が違ってくると思いますが、小さな規模の学校の立場としての意見です。部活動の地域移行を進めるためには、指導者の方の確保も必要ですが、一緒に活動をしてくださる協力者の方たちも必要となると考えています。指導者の方が1人で子どもたちの指導と、安全面の確保など、何もかもするのは、無理がありますので、指導者の確保や協力してくださる地域の方たちなど、様々な方向性から進めていけたらと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。「基本方針4の次世代につながる新しいスポーツコミュニティを」は、以前から言われていましたが、今までは、切実な課題ではなかったもので、なかなか前に進まない状況が続いていたと思います。国の方針で、部活動地域移行の問題が現実的に動き始めました。親世代、子どもたち、スポーツ協会、地域クラブ等、多くの方たちが関係する課題となり、意識の向上が必要となると考えています。今まで、三田市で実施してきたことを点検しながら、団体自身が頼れる団体となるようにまた、一人ひとりが、何ができるのかという意識の啓発、行動が重要となり、試される数年間になると考えています。新しく委員になられた方々には、見えている範囲でいいですので、意見の交換を積極的にしていただきたいと思います。</p> <p>全体を通して、その他意見はございますか。</p> <p>それでは、意見がないようですので、本日、予定しておりました議事は終了しましたので、進行を事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>会長、ありがとうございました。</p> <p>閉会にあたりまして、市民協働推進室長の横溝より、ごあいさつさせていただきます。</p> <p>(室長あいさつ)</p> <p>以上で本日の会議は、終了とさせていただきます。ありがとうございました。</p>